

●未完了形・要求法の活用

要求法の活用は、以下の表の通りです。
直説法・接続法との違いは、<3男単・3女単・2男単・1単・1複>の語末の母音がなく、スクーンで終わる点です。その他は接続法と全く同じです。

	単数	双数	複数
3人称・男性	يـ يـ y---	يـ يـ y---ā	يـ يـ y---ū
3人称・女性	تـ تـ t---	تـ تـ t---ā	تـ تـ y---na
2人称・男性	تـ تـ t---	تـ تـ t---ā	تـ تـ t---ū
2人称・女性	تـ تـ t---ī		تـ تـ t---na
1人称	أـ أـ '---		نـ نـ n---

※ 男性・複数形の後ろに代名詞接尾形がつく場合、語末の | は書かれません。

●強動詞・第1形の要求法の活用

「書く」という動詞の要求法の活用です。暗記しましょう。

	単数	双数	複数
3人称・男性	يَكْتُبُ yaktub	يَكْتُبَا yaktubā	يَكْتُبُوا yaktubū
3人称・女性	تَكْتُبُ taktub	تَكْتُبَا taktubā	يَكْتُبْنَ yaktubna
2人称・男性	تَكْتُبُ taktub	تَكْتُبَا taktubā	تَكْتُبُوا taktubū
2人称・女性	تَكْتُبِي taktubī		تَكْتُبْنَ taktubna
1人称	أَكْتُبُ 'aktub		نَكْتُبُ naktub

●要求法の用法

要求法は、以下の語をともなって、様々な意味を表します。

① لَمْ 「～しなかった、(まだ)～していない」(完了・過去の否定を表す)

- لَمْ يَذْهَبْ إِلَى الْجَامِعَةِ الْيَوْمَ. 彼は今日大学へ行かなかった。
- لَمْ تَحْضُرْ هَذِهِ الْحَفْلَةَ. 彼女はこのパーティーに出席しなかった。
- لَمْ يَرْجِعْ إِلَى بَيْتِهِ بَعْدُ. 彼はまだ家に戻っていない。

② لَا 「～するな」(+2人称: 否定命令=禁止を表す)

- لَا تَقْلَقِي. 心配しないでください。<女・単>
- لَا تَلْعَبُوا فِي هَذِهِ الْغُرْفَةِ. この部屋で遊ぶな。<男・複>

③ فَلِ , لِ 「～させよ、～しよう」(+3人称・1人称: 間接命令を表す)

- لِيَغْسِلَ هَذِهِ السَّيَّارَةَ. 彼にこの車を洗わせなさい。
- لِيَجْلِسُوا هُنَا. 彼らをここに座らせなさい。
- فَلْنَذْهَبْ سَوِيًّا. 一緒に行きましょう。

④ مَا مِنْ إِنْ (左記の語が導く条件文の条件節・帰結節に用いる)
~なら 誰でも 何でも

- إِنْ تَبْذُلَ جُهُودًا تَتَجَحَّ. もしあなたが努力すれば、成功するでしょう。
- مَنْ يَسْمَعُ صَوْتَهَا يَسْعَدُ. 彼女の声を聞く者は皆うれしくなるだろう。